



令和8年度 豊平小学校だより

みとめあい・ささえあい

令和8年4月6日（月）



新年度のスタート

23名の1年生を迎え、全校196名で令和8年度の豊平小学校がスタートしました。様々な可能性を秘めている子どもたちです。職員で力を合わせ、保護者の皆様と同じように大事に育てまいります。保護者の皆様、地域の皆様には、今年度も様々な面で大変お世話になります。何とぞよろしくお願いいたします。

なお本年度より、豊平小学校長は、宮坂哲生（みやさかてつお）が務めさせていただきます。これからの学校生活の中で、子ども達の様々な姿に出会えることをとても楽しみにしています。この「学校だより」では、日々の子どもの姿をお伝えできればと考えています。今年一年、どうかよろしくお願いいたします。

始業式で伝えたこと(みとめあい・ささえあい)

今日から令和8年度の豊平小学校の学校生活が始まります。全校196名でのスタートです。

今日は、皆さんにこの一年間、大切にしてほしいと思うこととお話しします。それは、「みとめあう」「ささえあう」ということです。少し難しい言葉ですよ。

まず、「みとめあう」ことについてお話しします。皆さんの周りを見てください。周りの友達と、好きな食べ物や得意なことはみんな同じでしょうか？

足が速い人もいれば、絵を描くのが好きな人もいます。計算が得意な人もいれば、お花を育てるのが上手な人もいます。もし、世界中の人が全員「カレーが大好きで、全員、算数しかしない人」だったらどうでしょう？それは、ちょっとつまらないですよ。「自分と違うところがあるから、おもしろいんだ！」そう思うことが「みとめあう」ことの第一歩です。自分とお友達の「違うところ」を、その人らしさを認め合っていきましょう。



「ささえあう」



次に、「ささえあう」ことについてお話しします。どんなにしっかりしている人でも、一人ではできないことがあります。重い荷物があるとき、一緒に持ってくれる人がいたら助かります。悲しいとき、「大丈夫？」と声をかけてくれる人がいたら元気が出ます。

「手伝って」と言える勇氣、そして「いいよ」と言える優しさ。この二つが合わさったとき、学校はとっても居心地の良い、安心できる場所になります。1年生から6年生まで、お互いを認め合い・支え合いながら、今年度も「こころのあたたかな豊平小学校」にしていければと思います。先生たちも、皆さんの頑張りを全力で支えます！

「みとめあう」
「ささえあう」

こころのあたたかな
とよひらしょうがっこう
豊平小学校